

エクステンションぷらすα

地域と仕事に活かすデータデザイン講座

生成AIと始める”わかる”データ解析

全 3 回



環境データや業務データを読み解く基礎力が身につく！

生成 AI を活用することで、初心者でも取り組みやすい！

“伝わる”データ活用を学ぶデータデザイン思考を実践！

生成AIを活用しながら、地域や仕事に役立つデータ解析の基礎を学ぶ初心者向け講座です。農業分野での環境データの活用や、日々の業務改善、地域課題の分析などを題材に、実践的にデータを読み解く力を身につけます。第1回では気象オープンデータを用いて「去年の夏は本当に暑かったのか？」をデータで表現することに挑戦します。第2回では平均・標準偏差・t検定などの基本を生成AIと対話しながら学び、第3回では自分の関心や仕事に関連したテーマをもとに、相手に伝わるデータの整理・可視化・伝え方を実践します。統計やプログラミングに自信がない方でも安心して参加いただけます。

2026

第1回

11. 6 ⑤ 18:00~19:40

気象データを読み解く —「去年の夏は暑かった？」を分析してみよう—

第2回

11. 13 ⑤ 18:00~19:40

生成AIで学ぶデータ解析の基礎 —平均・標準偏差・t検定入門—

第3回

11. 27 ⑤ 18:00~19:40

伝わるデータ活用実践 —「自分のテーマを見える化して伝える—

※ 各回開場は、17:45~です

定員

20名

対象

一般（高校生以上）

会場

山形大学小白川キャンパス
附属図書館イベントエリア

〒990-8560 山形市小白川町一丁目 4-12



map

受講料

5,000円（全3回）

《講師》

奥野 貴士

社会共創デジタル学環 教授
データサイエンス教育研究推進センター長
専門：生物物理学・社会共創学

上市市の農業データ共有アプリ「かるほく」の運用などを通して、生産者に伝わるデータ可視化に取り組んできました。本講座では、データによって“見えないものが見えてくる”楽しさを、実践を交えてわかりやすくお伝えします。



持ち物

・ ノートパソコン

OS：Windows 11 または macOS

ブラウザ：Google Chrome、Microsoft Edge、Safari（最新版）

（使用ツール）

Google Gemini（無料版）

Microsoft Excel（2016以降推奨）または Google スプレッドシート

※ 本講座では、Google の生成 AI「Gemini（無料版）」を使用します。

事前に Google アカウントをご用意のうえ、ご自身の PC で Gemini にログインできることをご確認ください。 Gemini：https://gemini.google.com/app?hl=ja

※ Microsoft Excel をお持ちでない方は、Google スプレッドシートをご利用いただけます。

申込方法

下記QRコードから、パソコンやスマートフォンで申込受付ページにアクセスをしてください。受講料の支払い方法や、受講方法などをご確認の後、専用フォームに必要事項をご記入の上、送信してください。

【申込締切】 10月29日（木）（先着順）



お申し込み

主催

山形大学エクステンションサービス推進本部
山形大学データサイエンス教育研究推進センター

お問い合わせ

山形大学 エクステンションサービス推進本部

TEL：023-628-4779 E-mail：yu-extension@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
平日 9-17 時 HP：https://yex.kj.yamagata-u.ac.jp

注意事項

- ・ 全3回の講座になります。各回のみ受講はできません。また録画等による対応は致しかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 初回開催日の3日前までに、山形大学エクステンションサービス推進本部（yu-extension@jm.kj.yamagata-u.ac.jp）より受講のご案内をいたします。上記メールアドレスの通知設定を許可ください。
- ・ ご欠席による受講料の返金はいたしません。

